



# 進路通信

第1号

岩手県立宮古恵風支援学校  
進路部  
発行 令和7年4月25日  
(年間5回発行)

## 「令和7年度の進路に向けて」

校長 藤原 淳一



4月8日(火)に始業式、9日(水)には入学式が行われ、小学部19名、中学部11名、高等部36名、全校児童生徒66名で令和7年度がスタートしました。今年度も日々の学習はもちろんのこと、進路にかかわる取り組みについてより質の高い内容を提供できるよう努め、希望進路の実現と将来の社会生活や職業生活の充実にしっかりとつながるよう進めてまいりたいと思います。

さて、特別支援学校において進路指導・支援を進める際に、「(自分や仕事を)知る」「(自分の適性を考えて)選ぶ」「(自分の進路を)決める」という3つの言葉をよく使います。

「知る」は、自分の得意・不得意、できること・できないこと、好きなこと・嫌いなことを経験から知ることです。自分のもついろいろな面や能力に気付き、その気付きが自分の良さを認め、ありのままの自分がかげがえのない存在であること、また他人もそうであることを理解できるようになります。

「選ぶ」や「決める」は、小さなことから大きなことまで毎日、自己選択・自己決定の連続である学校生活そのものです。日常の中で係決めや様々な場面での目標決めなど、そのたびに「選んでよかった!」「失敗した!次はこうしよう」と結果を自分なりに感じながら、選んだり決めたりしています。そしてそのことが自己実現に向かうステップになることを学びます。

実はさらにもう一つ意識してほしい大切な言葉があります。それは「(自分の未来を)考える」ということです。

「(自分の未来を)考える」は、身近な未来「明日」を楽しみにすることから始まります。「明日の授業」「来週の休日」など、少し先の未来を期待することによって好奇心を強くし、新しいことに挑戦したい気持ちを育てます。このような積み重ねの中で、高等部段階になると卒業後の自分の姿を想像し、「将来こうなりたい」と願いをもつことや、そのために今やるべきことや何ができるようになりたいかなど、自分の可能性を考えていきます。必ずしも当初の理想通りでなくてもよいのです。自分なりに成長し、できることが増えるたびにその時点での未来について考え、実現に向けて努力するようになることが大切だと考えます。

このように一人一人のもつ力と個性は異なりますが、誰もが自己理解と選択を積み重ねて自分の道を進んでいきます。そして学校は、子どもたちがその力を十分伸ばせるよう、ご家庭や関係機関とつながり連携しながら、様々な取り組みを進めてまいります。

子どもたちの成長につながる実りある学校生活になるように教職員一丸となって指導・支援をしていきますので、ご家庭でのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

## ☆進路の手引き☆

本校進路部では毎年、「進路の手引き」を発行しており、保護者や職員だけではなく、高等部の生徒にも配付しております。また、簡易版のリーフレットも作成し、心豊かに自立した社会生活を送るための進路の実現に向け、学習活動の中での活用を計画しております。

## ☆進路希望調査☆ ※4/25(金)進路保護者説明会で説明、児童生徒に配付する予定

今年度も児童生徒一人一人の進路希望を把握し、ニーズや適性に合った進路の実現に役立てるために実施します。希望調査の記入に当たっては、進路の手引きを参考にご記入ください。

現時点で希望がはっきりしていない、または分からないなど、不明な点がありましたら、担任または進路部にお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

進路希望調査提出期限 5月16日(金) ※高等部新2・3年生は回収済み

## ☆進路行事☆

5月2日(金)：高等部3年生 進路学習会 (チャレンジド就業・生活支援センター<利用者登録> 他)

5月8日(木)：高等部2年生 進路学習会 (施設見学・質問 他)

6月2日(月)～6月13日(金)：中学部校内実習

6月2日(月)～6月20日(金)：高等部前期現場・校内実習

## ☆実習の準備・保険の加入について☆

高等部前期実習が6月2日(月)から始まります。高等部では、以下のねらいのとおり実習に臨みます。

(詳細は進路説明会で配付する「進路の手引き」をご覧ください)

- 校内実習：「働くことを経験する」(1年生対象)
- 現場実習：「進路選択の参考とする」(2年生対象)
- 現場実習：「進路を選択・決定する」(3年生対象)

このねらいの達成には、ご家庭の皆様のご協力が不可欠です。

つきましては、以下のご協力をお願いいたします。



### 1. 実習日誌へのコメント記入のお願い

実習期間中の日誌欄に、ご家庭からの記入欄がありますので、毎日確認し、記入をお願いいたします。ご家庭からの協力が得られるかどうか採用基準になっている企業は、少なくありません。

### 2. 保険への加入のお願い

実習を行うに当たり、高等部では保険への加入を原則としています(保険加入が確認できない場合は、実習はできません)。この保険は、本人のけがへの補償はもちろん、実習先で機械などを破損した場合も補償対象となります。詳細はPTA総会でご説明いたします。

## ☆新部員紹介☆

### 【進路指導主事挨拶・部員紹介】



今年度より進路指導主事を務めます。児童生徒、保護者の皆様、関係機関等、様々な方とたくさんのお話をさせていただきながら、進路について一緒に考えていきたいと思っております。

一人一人が自分の将来に期待をもち、将来に向かえるよう精一杯頑張ります。

進路指導主事 湊 義徳(高)

～進路部員～ 三上穂里(高) 神朋佳(高) 浅沼香里(高) 山陰義史(小・中)

以上5名で頑張ります！よろしくお願ひいたします。